

断面の小さい長大トンネルで、掘削ずり・資材運搬時、坑内歩行者との接触リスクがあった。

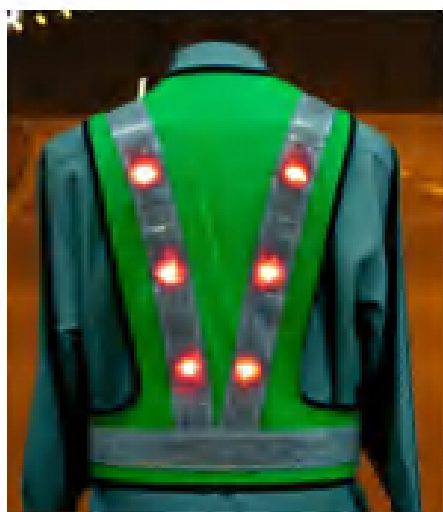


軌道装置運転走行時、歩行者は100m間隔に設置された待避所（拡幅部）にて退避し、軌道装置とすれ違う事になるが、歩行者が待避所から離れた地点にいた場合、軌道装置が待避所で待つか？進んで良いかを判断するために、歩行者の向き情報が必要だった。



前後色違いのLEDベストを製作

背中  
は赤



正面  
は青



遠方からでも運行車両からも発光している色で作業員がどちらを向いているのかを「見える化」